Web システムで学修の状況や目標を記録しましょう

●大阪樟蔭女子大学は、皆さんの学修の振り返りと学修目標の設定を補助するしくみとして 「**達成度自己評価システム**」を取り入れています。

1. 達成度自己評価とは?

達成度自己評価は、将来の夢・目標と、今の学びの関係を整理し、自分の成長を確認するための取り組みです。



- ①受ける授業を選ぶ
- ②授業を受ける。
- ③授業で学んだことを自己評価しながら振り返る。
- 4)チャートで、自分のたまった力を見る。
- ⑤将来の夢目標に対して、過去半年何をがんばってきて、次の半年何をがんばるのかを整理する。
- ⑥先生と面談をし、振り返りと今後の学修計画を 立てる。
- ! 面談の日程・回数や実施方法は学科により 違います。 所属学科からの指示を受けてください。

2. 今回取り組む内容は?

今回は、下記の(1)と(2)に取り組んでください。

項目	取り組み内容	取り組み期間
(1)到達目標の自己評	29年度春期に履修した「学士課程基幹	平成 29 年 7 月 18 日(火)
価	教育科目」および「学科専攻科目」の到	~8月21日(月)
	達度自己評価の入力	
(2)学士力の自己評価	29 年度春期の学びを総合的に振り返っ	平成 29 年 7 月 18 日(火)
※平成 27 年度以降入学生のみ	て学士力の自己評価の入力	~8月21日(月)
(3)将来の夢・目標	29 年春期の目標の振り返りと 29 年度	平成 29 年 7 月 18 日(火)
	秋期の夢・目標の入力	~10月21日(土)

※ 所属学科から入力の開始時期や終了時期が指定される場合は、指示どおりに入力してください。

(例えば... 春期の目標の振り返りと秋期の夢・目標設定について

「10月〇〇日に個人面談を予定しているので、9月30日迄に入力しておくように」…例①

「9月○○日の個人面談後に入力を開始して、10月10日迄に入力を終えるように」…例②

等の指示がある場合があります。)

◇個人面談の予定・・・後日、所属学科から連絡があります。

(面談の日程・回数や実施方法は学科により違います。詳細については所属学科からの指示を受けてください。)

3. 操作方法について

(1)達成度評価の場所





達成度自己評価システムが新しくなり スマートフォンでも利用しやすくなりました

(2)学んだことを自己評価する

①「到達目標の自己評価」と「学士力の自己評価」を順番に入力します。



② 到達目標の自己評価

- a. 「到達目標の自己評価」メニュー を選択すると、科目別にシラバスに 記載されていた「到達目標」が表 示されます。
- b. 「回答する」を押すと、科目別に自己評価を入力できます。(☆を選ぶことで自己評価を入力できます)



自己評価したい年度のタブを 選択します。

- ③ 学士力の自己評価
 - a. 「学士力の自己評価」メニューを 選択すると、学士力が表示されま す。
 - b. 「回答する」を押すと、学士力の各 力に対して自己評価を入力できま す。(☆を選ぶことで自己評価を入 力できます)

■7月18日~8月21日



(3)チャートで自分の力を 見る

- ① 自己評価のグラフ
 - a. 「カリキュラムマップ」メニューを選択すると、カリキュラムマップが表示されます。
- b. 「自己評価のグラフ」タブを選択すると、チャートが表示されます。
- ② 成績の達成度(※)と、自己評価の 達成度を、レーダーチャートで比較 してみましょう。
- ②目標とする力を、横棒グラフで確認してみましょう。
 - ※「成績からみた力」は成績発表後に表示されます。



(4)将来の自分を考える

- ○半期に一度、この半年で頑張ったことを振り返るとともに、将来の夢を確認し、次の半年で何をがんばるかを、整理しましょう。
- ■7月18日~10月21日

※「夢・目標」の記入開始・期限は、 「個人面談」との関係で所属学科 から指示があった場合は従ってく ださい。





